



港区立小中一貫教育校

白金の丘

白金の丘小学校・白金の丘中学校

令和4年7月1日

第4号

教育目標

- 相手を思いやり 礼節ある人
- 自ら学び 自ら考え 自ら行動する人
- よく運動し 強い心と健康なからだをつくる人

Tel: 小学校 3441-5363 中学校 3441-5361 Fax: 小学校 3441-0762 中学校 3441-0761
Email:sirokanenooka-ej@minato-tky.ed.jp HP:http://sirokanenooka-ej.minato-tky.ed.jp

もうすぐ夏休み、その前に ～交通事故から子どもを守る～

校長 三浦 和志

白金の丘学園に着任して、初めての夏休みを迎える7月になりました。私と同じような気持ちで夏休みを待ち遠しく思っているのは、1年生から9年生の児童・生徒の皆さんも同じだと思います。また、9年生や6年生の中には、受験勉強に多くの時間を費やす人もいることでしょう。5年生と8年生は、8月に夏季学園が待っています。しっかり体調管理を行ってください。

さて、7月21日からチャイムの鳴らない生活が42日間続きます。学校がある時は、児童・生徒の登下校時の安全が気になります。夏休みのような長期の休みに入ると、さらに心配は高まります。それは、安全に対する意識や校外での行動です。

6月の小学校朝会で、「信号は、青でも、右左を見て、もう一度右左を確認して、ゆっくり渡ろう。」「ドライバーに自分の存在を気付いてもらうために、手を挙げたり、アイコンタクトをしたりしよう。」という話をしました。大人が作ったルールを、子どもは一生懸命守っているのに、理不尽にも子どもが犠牲になる現実が存在します。私たち大人は、発達段階に関係なく、子どもには繰り返し、繰り返し、交通ルールのことについて話してまいりましょう。

「いいから、早く帰ってこい。」昔、わが子に声掛けをした自分自身を反省しています。

「さようなら、気を付けて帰りなさい。」学校でも、交通安全を意識させることばを根気よく掛けてまいります。

結びに、保護者の皆様、夏季休業に入ると直ぐに、小学校は個人面談、中学校は三者面談があります。担任と1学期の振り返り(学習面・生活面・進路)や夏休みの過ごし方、ご家庭での様子等、懇談できれば幸いです。それぞれ面談前に、ご家族で1学期の振り返りの話をしておいていただければありがたいです。

特別支援教室の通級及び学習支援員の配置(3学期)の申込みについて

平成28年度から、学校生活における生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室(けやきルーム)を開室しております。また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところです。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは学習支援員の配置を希望される保護者の方は、7月の個人面談・三者面談等で担任、特別支援コーディネーター、または副校長にご相談ください。

申し込みの締め切りは、**9月2日(金)**となっております。

【問い合わせ先】 副校長 渡部理恵子、川西洋介、熊谷裕樹 TEL 03-3441-5363・5361
特別支援コーディネーター 小学校:小山拓実、小林美紀 中学校:上野好喬、川崎楽舞